

いつもお世話になっております。ファクスお借りして恐縮です。ご発注よろしくお願ひいたします。

書肆心水 FAX 042-680-9212

末弘巣太郎評論新集

資本主義・法治・人情・デモクラシー

末弘巣太郎 四六判上製 本体5900円+税

「嘘の効用」で広く知られる末弘巣太郎

『法窓閑話』『法窓雑話』『法窓漫筆』『法窓雑記』からの新集

資本主義化、近代化のなかで法を民主主義的に働かせるための法的思考の論理と施策。法治近代化の来し方であり、あるいは今なお行く末の課題でもあり、また深く張られた禍根でもある世の諸事情。時代が変わっても変わらない、法治現代化への筋道を、法社会学の先駆者末弘巣太郎が末弘一流の視点で語る。

川島武宜編の末弘巣太郎評論集『嘘の効用』（上下、富山房百科文庫）が収めるものとの重複を概ね避けて選択した。本書収録39篇のうち川島編の評論集と重複しているものは6篇。川島編『嘘の効用』以外の評論集諸版（紙書籍、電子書籍、オーディオブック）にも収められている著名な文章——「嘘の効用」「役入学三則」「役人の頭」「小知恵にとらわれた現代の法律学」「法学とは何か」——は本書には収めていない。

末弘巣太郎（すえひろ・いはずたろう／1888-1951）
民法学者、労働法学者。判例研究、法社会学の創始者とされる。1912年東京帝国大学法科大学独法科卒業。アメリカ等に留学。1920年法学博士。1921年東京帝国大学法学部教授。穂積重遠と学部内に民法判例研究会を設立。1946年退官。1947年中央労働委員会会长。

I 司法・立法 不当勾留と国家の賠償責任／誤判賠償の根本原理／司法官と社会思想／司法の権威とデモクラシー／帝人事件と司法権の威信／陪審法に対する疑い／山本宣治氏兇死事件に関連して／汽車機関手の過失殺傷／交通機関と公衆の安全／自分の財布を拾った話／司法警察と新聞紙／裁判官は弁明しない

II 経済・産業 最低賃金問題／法人妄語／小工業と労働法／成年年齢の話／弁護士報酬問題について／落穂拾いと窃盗／不動産取得税の話

III 政府・官庁 時事雑感〔選挙と政党〕／現内閣と社会政策／収賄罪に関する雑感／「代理人ハ能力者タルコトヲ要セズ」／国家試験の試験科目／下級官吏と法学的素養／「役人より市民を」

IV 文化・学芸 著作権は差押え得るか／著作権問答／「著作権問答」について／人は永遠に神を作る／良い新聞記者を作る法律の話／法律と美術／判決の文体／誤訳から生れた法律語

V 家族・親族 淳風美俗と親族法の改正／子に罪をさせる話／子福者に勲章を与える法律の話／母子扶助法

新刊
注文返品
条件付
清藤
番線等

末弘巣太郎評論新集

資本主義・法治・人情・デモクラシー

末弘巣太郎

ISBN978-4-910213-52-1 C0032

四六判上製 320頁 本体 5900 円+税

FAX 042-680-9212

<https://shoshi-shinsui.com>

七月
末刊行

書肆心水
Shoshi Shinsui

※初回配本分のご返品はご面倒ですが一年以内めどにお願い申し上げます

ご注文は JRC へ 03-3294-2177

すべての取次への出荷が可能です。返品は版元指定の期間内に長期にお受け致します。（了解者 JRC 営尾）